

高校剣道段位審査会要項

- 1 日時 令和8年8月11日(火) 8:30開場
2 場所 リプロ武道館(埼玉県立武道館)主道場 武道館2階より入館
3 受付 すべての段位の受付を8:30より行います。(受付終了9:00)

4 費用

| | 初 段 | 二 段 | 三 段 |
|-------|--------|--------|---------|
| 審査料 | 3,000円 | 4,000円 | 5,000円 |
| (再審査) | 600円 | 800円 | 1,100円 |
| 登録料 | 7,000円 | 9,000円 | 12,000円 |

登録料は、当日合格発表後に会場で納入していただきます。お釣りのないようご準備ください。

5 受審資格

- ・高体連関係者のみ(埼玉県高校剣道連盟の会員登録をしている者)
- ・初段は、一級取得後30日を経過した者(都道府県はどこでも可)
- ・二段は、初段取得後1年を経過した者(//)
- ・三段は、二段取得後2年を経過した者(//)
(二、三段受審者の取得経過年数は、同月であれば日数不足は受審可能)

6 申し込み方法

- (1) ①申込個票、②学校団体申込書、③審査料 を揃えて提出してください。
- ・申込個票は高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。
記入例は別紙の通りです。男女で用紙が異なるので注意してください。個票の下段に部員登録番号(9桁)を記入する欄があります。
 - ・学校団体申込書も高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。
個票の枚数と学校団体申込書に記載されている人数が一致するように確認してください。
- (2) インターハイ県予選会(6月19日:男女個人、6月22日:男子団体、6月23日:女子団体)の午前中に、会場の指定された場所で、各学校の顧問が申し込んでください。
(申込後の審査料の返金は原則として致しません)
- ・大会に参加しない学校については、現金書留にて秩父農工科学高等学校・小林まで6月15日(月)必着で申し込んでください。その際は、その旨電話でご一報ください。
(0494-22-3017)
 - ・6月28日(日)の1級審査合格者に限り、その時点での初段の申込は受け付けます。

7 学科問題

- ・解答用紙は高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。問題は解答用紙に記載してあります。(段ごとに別の用紙になっているので注意)
- ・指定用紙の氏名・性別の欄は必ず記入しておいてください。受審番号だけは審査当日に指示された番号を記入します。
- ・解答は手書きとし、指定用紙一枚(A4)に収めるよう作成してください。筆記具の種類は特に問いません。
- ・指定用紙以外での解答は受け付けません。
- ・解答用紙は審査会当日の受付時に回収します。

8 その他

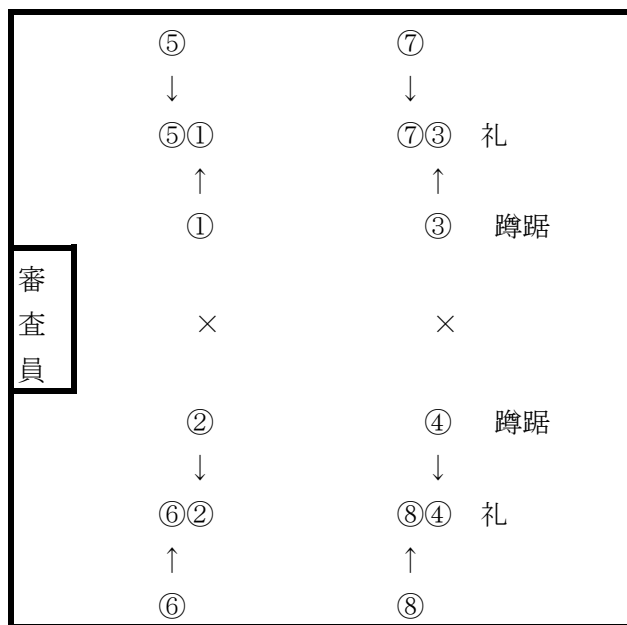
- ・実技試験の内容については下記の10及び別紙を参照してください。
- ・受審の際、全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」に基づいて実施します。
- ・受審者は、面をつけた時は、面マスクまたはマウスシールド(市販品もしくは全剣連推奨品)を着用。また、日本剣道形の審査のマスクの着用は任意です。
- ・合格発表は閉会式終了後に会場にて行います。その際合格者は、登録料を納入していただきますので、現金の準備をお願いします。
- ・(公財)埼玉県剣道連盟として傷害保険に加入しています。
 なお、審査中の負傷、疾病については応急処置のみ行いますので保険証を持参してください。
- ・今後変更がある場合は高体連剣道専門部HPにて連絡致します。顧問、受審者は必ずご確認ください。

9 過去の段審査会 (個票の現段位受領年月日記入時の参考にしてください)

令和5年 1月9日(高校), 2月12.26日(四地区), 6月4.11日(四地区), 8月21日(高校), 10月8.9.22日(四地区)
 令和6年 1月7日(高校), 2月11.25日(四地区), 6月2.9日(四地区), 8月22日(高校), 10月12.13.20日(四地区)
 令和7年 1月5日(高校), 2月9.11(四地区), 6月1.8.15日(四地区), 8月12日(高校), 10月11.12日(四地区)
 令和8年 1月6日(高校), 2月8日(四地区)

二段受審資格…令和7年8月以前に初段を取得した者 (8月中も可)
 三段受審資格…令和6年8月以前に二段を取得した者 (8月中も可)

10 実技審査の礼の要領について



実技審査の要領

1. 受審番号順に整列し、審査が近づいたら面を着け、静かに待つ。
2. 前の者の審査が終了、蹲踞し5歩下がるのに合わせ、後ろで待機していた者が前に出て礼を合わせる。
 (終りの礼と始めの礼が合う様にする)
 号令はかけないので、お互いに呼吸を合わせて行う。
3. 2回目の立ち会いは、偶数番号を入れかえて行う。(左図では②と④を入れかえる)

※審査内容の詳細は、「剣道段位審査の実技について」(要覧の中にあります)をご覧ください。

受審人数の関係上、3人組で行う場合があります。
 その際は、当日該当者に説明します。